

令和5年度

学生によるオレンジリボン運動

開智国際大学 実施報告書



実施主体 鳥越ゼミ

実施内容 令和5年10月28日の大学際にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

オレンジリボン運動の目的と活動内容について理解した。また虐待の現状と原因、影響などを調べ、大学祭当日に配る、児童虐待防止の啓発パンフレットと動画の制作を行った。その他、事前に児童養護施設に伺い、施設内の見学や職員からの説明および質疑応答を通して、児童虐待の現状に対する理解を深めることができた。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

大学祭では、オレンジリボンと結び付け、オレンジ色の綿あめとオレンジジュースの販売、自作した動画を流し、パンフレットの配布を行った。

③オレンジリボン運動を終えて・・・

オレンジリボン運動に関わる中で、虐待の現状を知ることができただけでなく、養育者が虐待をする要因や、児童が虐待を受けることでその後の人生にどのような影響があるかを理解することができた。

また、綿あめを待っている間に来場者がパンフレットを熱心に読んでくれたり、動画を見てくれたことで、啓発活動の意味を実感することができた。このような機会を持つことで興味をもってくれる人がいると感じ、虐待を少しでも減らすような活動ができたという印象を持てた。



【開智国際大学】 <https://www.kaichi.ac.jp/>